

KYT(危険予知トレーニング)勉強会

今回の石井研修では、「事故が起きるとどうなるか」、「ヒヤリハット活動について」、「KYT(危険予知トレーニング)」と大きく分けて三つの内容をテーマとして勉強しました。その中でも特に印象に残っていることは、五人グループで行った危険予知です。私は介護の仕事をはじめたばかりでまだ二ヶ月と半月しか経っていないので、一枚の紙を見てどこに、どんな危険が隠れているかということにすぐ気付くことが出来ませんでした。しかし、同じグループの四名の諸先輩方からは「そこが危ないと思う」となどという意見が次々と挙がり、本当に勉強になることばかりでした。

研修の内容ももちろんとても為になりましたが、それ以上に諸先輩方の素晴らしい知識と経験に驚き、さらに憧れ、とても尊敬しました。これから、仕事をしていくうえで、諸先輩方の姿を追いかけてながらも、自分なりの考えをそこに付け加えていき頑張っていきたいと思っています。

今回の研修で「いつか先輩方のように素晴らしい介護員になりたい」という大きな目標を持つことが出来ました。とても勉強になった研修でした。

KYT(危険予知トレーニング)の勉強会に参加して

途中からの参加でしたが、KYT(危険予知トレーニング)の勉強会

に参加して良かったと思いました。これは、普段から現場で自配り

気配りをしながら仕事をしているのですが、気づきが甘かったりして

ハットする場面が何度か見られる事があるから必ず、これを繰り返す

事をリストでグループで話し合いながら自分で確認しながら危険を

未然に防ぐ事ができるようにケアをしていく事を学びました。

現場でも内部研修をして勉強してほしいと思いました。

又 つねに危険箇所を確認しながら自配り気配りを十分に行い、利用者

様の笑顔が沢山見られるようなケアをしていきたいと思いました